1・2・3年生向け

7・8月号

としょかんへいこう

わくわく本だな

あたらしい本をしょうかいします！

としょ かんぞう

『おたんじょうび！ なんさいになったの？』

デヴ・ペティ／さく
ルース・チャン／え
万木森玲／やく
岩崎書店

えほん

たんじょう日なのに、年をわすれちゃった！

『ねこのおうさま ジョセフ・ジェイコブスによる幽霊話』

ジョセフ・ジェイコブス／原作
ポール・ガルドン／再話と絵
石津ちひろ／訳
好学社

えほん

夜のおはかにひびくのは、ねこたちの鳴きごえ。

『うたものがたり』

いまむらあしこ／文
なかざわくみこ／絵
BL出版

1・2 ものがたり

きせつのうたとおはなしをいっしょに楽しもう。

『どろぼうジャンボリ』

阿部結／作
ほるぷ出版

1・2 ものがたり

どろぼうがごみばこからぬすむものは……？

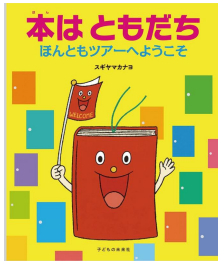
『マグルスウィックの森のおはなし』

ヴィッキー・カウイー／作
チャーリー・マッケジー／絵
小宮由／訳
主婦の友社

3・4 ものがたり

おばあさんが語る、ふしぎな森の５つのおはなし。

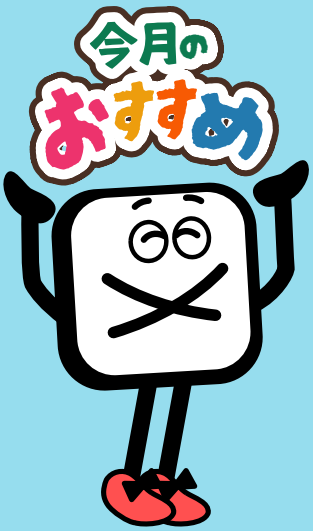
『本はともだち ほんともツアーへようこそ』



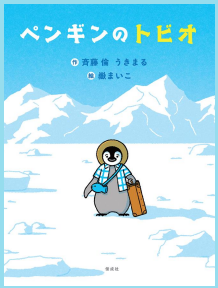
スギヤマカナヨ／著
子どもの未来社

ちしきの本

6つのとびらをあけて、本となかよくなろう。



『ペンギンのトビオ』



斉藤倫／作
うきまる／作
嶽まいこ／絵
偕成社

1・2 ものがたり

なんきょくに住むペンギンのトビオは、ほっきょくのシロクマに会うためにひこうきにのります。大きなトランクにこおりと魚をたくさんつめて、さあ出発！

『わたしのちいさないきものえん』

大島加奈子／さく
福音館書店

ちしきの本

キャベツについていたあおむし、庭の石の下で見つけたダンゴムシ。しいくケースがなくても、家にあるものをくふうして使うと、かうことができます。

図書館HPからもみられる！

富山市立図書館 こども版 としょかんだより
2025年7・8月号 / No.477

編集発行
富山市立図書館
富山市西町5番1号 電話：076-461-3200

4・5・6年生向け

7・8月号

としょかんへいこう

わくわく本だな

あたらしい本をしょうかいします！

としょ かんぞう

『まだまだここから』

宇佐美牧子／作
酒井以／絵
ポプラ社

3・4 物語　失敗して、もうやめようって思ったけど……。

『ミルドレッドの魔女学校 1』

ジル・マーフィ／作・絵
松川真弓／訳
評論社

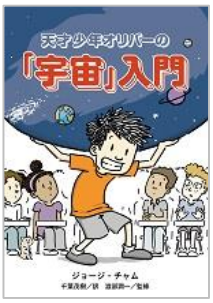
3・4 物語　見習い魔女だけど、学校のみんなを守らなきゃ！

『ぼくに友だちがいない理由』

小林史人／作
kigimura／絵
さ・え・ら書房

5・6 物語　見ないふりはもうやめた。トラブルに、立ち向かえ。

『天才少年オリバーの「宇宙」入門』



ジョージ・チャム／著
千葉茂樹／訳
渡部潤一／監修
あすなろ書房

ちしきの本　広い宇宙がとても身近に感じられる10のお話。

『キューのふるさとはボルネオの森』

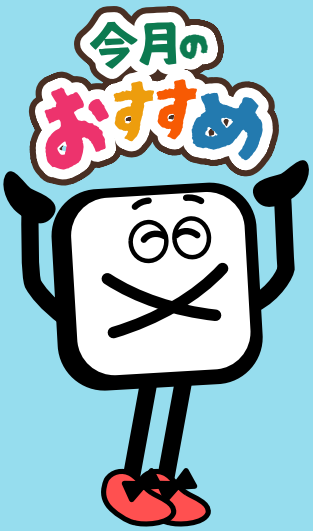
黒鳥英俊／文
横塚眞己人／写真・構成
偕成社

ちしきの本　オランウータンが暮らす森をのぞいてみましょう。

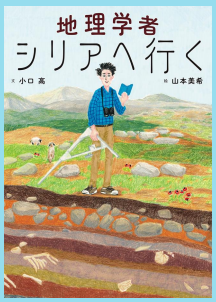
『山に登る』

星野秀樹／写真・文
アリス館

ちしきの本　登山を続ける理由って、なんだろう？



『地理学者シリアへ行く』



小口高／文
山本美希／絵
アリス館

ちしきの本

古代人が住んでいた、シリアのどうくつ。当時の自然環境を調べるために、ぼくは地面の観察をはじめます。地層からは、数万年も前の生活を知ることができるのです。

『ぼくへのレファレンス』

岩崎まさえ／作
黒須高嶺／絵
国土社

5・6 物語

図書館で職場体験をしていると、着物姿の男の子が現れました。男の子はぼくに「○|||」を調べてほしいと言います。この暗号は何を意味するのでしょうか？

図書館HPからもみられる！

富山市立図書館 こども版 としょかんだより
2025年7・8月号 / No.477

編集発行 富山市立図書館
富山市西町5番1号 電話：076-461-3200